

事務事業評価表

○基礎情報

課名		議会議務局	作成責任者
施策目標	-	施策の設定 無し	高木 直昭

常勤職員		常勤職員以外			総従事者
管理職	左記以外	再任用短時間	会計年度任用職員	派遣職員	総人工
2 人	10 人	0 人	2 人	0 人	12.28 人

時間外勤務時間	
総時間	一人あたり月平均
957 時間	8.0 時間

1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	4次実施計画の 現状値	目標値 (R2年度)	実績値		
			H30年度	R元年度	R2年度
-	-	-	-	-	-
0	0.0%	0			
0	0.0%	0			

(施策のねらい)

1	-
2	0
3	0
4	0
5	0
6	0

(評価の見方) **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった

C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める

2 未着手事業(計画していたが未実施に終わった)

A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった

B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める

D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない

E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない

実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実施予定のないものを含む)

2 政策的事業の実績(令和2年度)

事務事業の取組結果と成果(効果) (Plan / Do)											Check		Action	
No.	事務事業 (第4次実施計画)	施策	従事 者数	会計 区分	R元予算(円) R元決算(円)	R2予算(円) R2決算(円)	何・誰に対して どう働きかけた結果 どうなったか(生まれ (対象) (手段・方法) れた成果・効果)	事務事業の指標	R2目標値	R2実績値	評価	取組 時間	事務 改善	休・ 廃止
1														
2							政策的事業 無し							
3														
4														
合計					R2予算(円) R2決算(円)	0 0								

3 実施計画事業(政策的事業(政策的事業のない課はいは一般管理事務等))の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check) / 今後の展望(Action)

令和2年度は、前年度末からの新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新型コロナウイルス対策会議の設置、諸会議の運営の見直しや職員の勤務体制の分散化など前例のない対応が求められたが、議会の権能として議案審査、議決、意見書提出、陳情受理等の責務を果たすとともに、コロナ禍における議会運営と議会活動の在り方を検討し、文教大学との連携やホノルル市議会との交流においてはオンライン(ZOOM)を活用したリモートの開催を実施するなど、新たな試みを行った。

職員の時間外勤務は、総時間で957時間、一人当たりに換算すると月平均8時間となり、前年度と比較して総時間は1,004時間減少、1人当たりの月平均は8.3時間、いずれも5割程度に減少した。その要因は、新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベント等が中止となったこと等による議長公務の減少、全庁的に新型コロナウイルス感染症対策に関連する事業を除き業務を圧縮する流れを受けて決算事業評価を中止したことや議会事務局内の業務精査を行った結果、複数の業務を休止したこと等が挙げられる。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響が残る中で、コロナ禍における事務の見直し等も継続的に検討しながら、時間外勤務の縮減に取り組む必要がある。

4 Actionにチェックの入った今年度「事務改善」を行う事業

No.	事務事業(事業がない場合は－)	事務改善の内容
		政策的事業 無し

5 Actionにチェックの入った今年度「休・廃止」を検討する事業

No.	事務事業(検討事業がない場合は－)	休・廃止検討の理由(1事業も検討できない場合はその理由を記載)
		政策的事業 無し